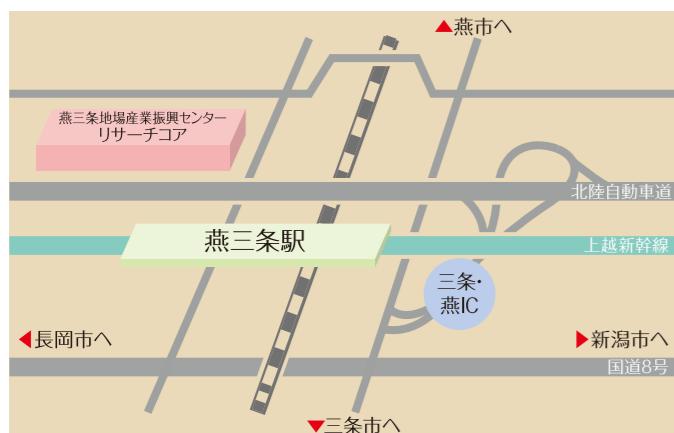


リサーチコアの 使い方。

リサーチコア **活用** ガイドブック



一般財団法人
燕三条地場産業振興センター
リサーチコア
〒955-0092 新潟県三条市須頃1-17
TEL. 0256-35-7811(代表) FAX. 0256-32-0447
E-mail. jyouhou@tsjiba.or.jp



本誌ではご案内できることやタイムリーな企業支援情報など、
詳しくはホームページをご覧ください。

www.tsjiba.or.jp

じばさんメール
配信中!

メールマガジン「じばさんメール」を
月に2回のペースで配信しています。
当センター事業のほか、企業向けの
研修や支援情報などが掲載されてい
ます。ホームページのトップページ
内に登録フォームが設置され
ていますので、ぜひご登録
ください。

2014.3.2.000



何でも
ご相談ください!
頑張る企業を
応援します!

「リサーチコア」を
有効活用するための
企業応援読本!!

ぜひリサーチコアをご活用ください!

燕三条地場産業振興センターは、平成25年4月から国の公益法人制度改革3法と新非営利法人税制の施行により、「一般財団法人」として新たにスタートしました。

従来からの実施事業の枠組みをそのまま継続しながら、今回の移行を契機としてさらに地域企業の皆様からのニーズに対しフレキシブルでタイムリーに対応してまいりますので、今後とも引き続きご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当センターは昭和61年12月、「財団法人 燕三条駅観光物産センター」として誕生し、その後、国の地場産業振興施策により「財団法人 新潟県県央地域地場産業振興センター」として生れ変わり、昭和63年5月に現在の「メッセピア」(愛称)を開設いたしました。

さらに平成11年7月には、地域企業の新しい取組を支援するため、新技術・新商品開発支援機能、デザイン開発支援機能、情報提供・交流支援機能などの産業支援機能を集約した「リサーチコア」(愛称)を併設し、従来からの展示・即売、貸館、レストランなどの収益事業を中心とする「メッセピア」と機能を棲み分けました。その後、「燕三条ブランド」を世界に向けて発信し産業のグローバル化に対応していくため、平成22年4月には「財団法人 燕三条地場産業振興センター」に名称を変更しました。また、12月には燕三条駅観光物産センターを「燕三条Wing」(愛称)としてリニューアルオープンしたところ、多くの観光客、ビジネスマン、学生など幅広い年齢層の皆様からご利用をいただいております。

お陰様で地域の産業支援に特化した取組をご利用の地域企業が拡大している一方で、まだ施設への理解は十分とは言えないと考えております。

そのため、「燕三条」というキーワードをとことん追求し、とことんPRしながら、更に多くの地域企業の皆様からリサーチコアを身近に感じ、気軽に活用いただくための「リサーチコア活用ガイドブック」を発行することとしました。

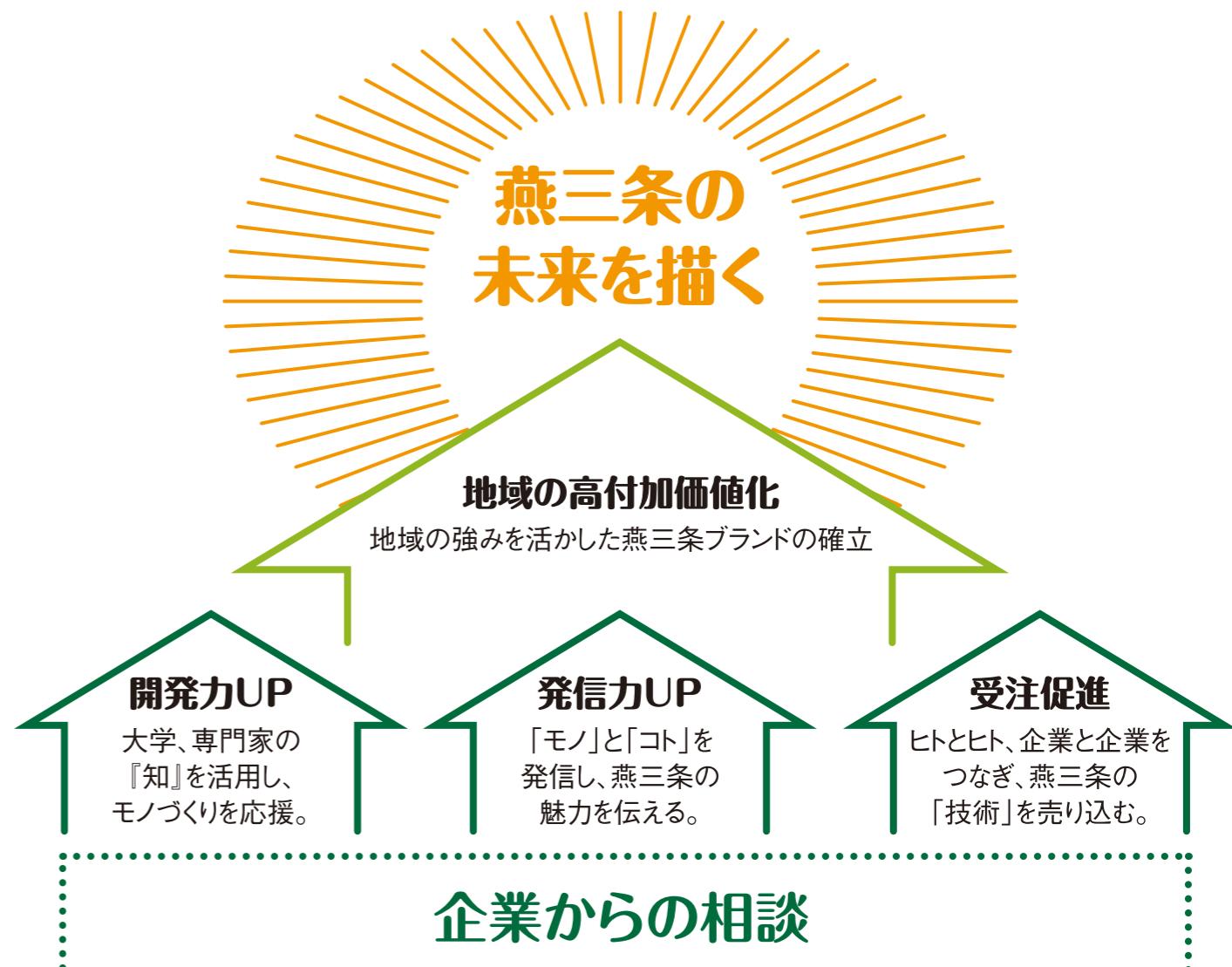
リサーチコアでは、これからも挑戦し続ける企業の取組を応援するため、地域の企業に寄り添いながら、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。職員一同、気持ちを新たに地域企業の皆様の目線で課題解決に向けたご提案をしてまいりますので、引き続きリサーチコアをご活用いただきたくお願い申し上げます。



一般財団法人 燕三条地場産業振興センター
理事長 國定 勇人 (三条市長)

■ リサーチコアの事業イメージ

私たちリサーチコアは、燕三条の明るい未来を描くため、高付加価値化を目指して、「開発」「発信」「受注」を軸に地域企業を応援します。



■ 目次

マンガでわかるリサーチコアの使い方	3ページ	発信力UP	9ページ
総合案内	5ページ	受注促進	11ページ
開発力UP	7ページ	ブランド化	13ページ

マンガでわかる!
リサーチコアの
使い方!

落ちないハンガー



を作りたくて。

この物語の主人公(半賀さん)と
ストーリーはフィクションですが、
こういった開発が実際に
起こるかもしれません!



まずはお気軽にご相談ください!

3F

企業支援課
TEL.0256-35-5395
TEL.0256-63-9876

- 受発注促進事業 地域産業技術のPR及び受発注の仲介
- 専門家派遣事業 企業が抱える諸問題解決のための専門家の派遣
- 支援情報事業 各種パソコン講座の開催、ホームページやメールマガジンによる情報発信、書籍・ビデオテープ等の閲覧及び貸し出し
- 企業人材育成事業 生産技術者及び管理者養成のための講座開催
- 技術支援事業 技術的トラブルに対する助言や、専門家との共同開発の仲介
- 产学共同開発事業 産学官のプロジェクトによる技術開発の推進

技術開発課
TEL.0256-35-7811

5F

燕三条ブランド推進室
TEL.0256-36-4123

- 燕三条ブランド事業 ブランドマネジメント、ブランドPR、燕三条ブランドの認証
- デザイン開発支援事業 専門のスタッフによる商品企画・デザインのご相談
- 企画開発力向上支援事業 商品企画研修やセミナーを開催し、地域企業の企画開発力を向上
- デザインマインド啓発支援事業 デザインフォーラムの開催、デザインマインドの醸成・啓発
- グッドデザイン賞(Gマーク) 公益財団法人日本デザイン振興会が主催するグッドデザイン賞取得支援事業 (Gマーク)の取得に関する支援

総合案内

リサーチコアでは、
企業支援のために様々なご相談を承っています。
内容、事例の一部をご紹介しますが、
少しでも困ったことや知りたいことがありましたら、
まずはお気軽にご相談ください。

企業紹介 に関するご相談

- 各種加工、仕上げが可能な企業は?
- 小ロットの特殊品を製造してくれる企業は?
- オリジナル商品を作ってくれる企業は? ...など



→ 担当: 企業支援課 TEL.0256-35-5395/0256-63-9876

新商品企画 デザイン に関するご相談

- 商品企画、コンセプトの立て方について。
- 商品デザインについてアドバイスが欲しい。
- パッケージ、カタログのデザインについて。...など



→ 担当: 燕三条ブランド推進室 TEL.0256-32-5806

技術 に関するご相談

- 材料及び熱処理について相談したい。
- 新材料の活用法や新技術開発に取り組みたい。
- 自社の抱える課題やトラブルを解決したい。...など



→ 担当: 技術開発課 TEL.0256-35-7811

特許 に関するご相談

- 商品開発段階での特許について。
- 実用新案などの知的財産について相談したい。...など



■自社の知財戦略やある商品の抵触判断など、知財の専門家が無料でご相談に応じます。

→ 担当: 技術開発課 TEL.0256-35-7811

IT活用 に関するご相談

- 情報機器や各種ソフトウェアの操作を知りたい。
- ITを活用した社内事務作業の効率化を図りたい。
- Webサイトでの販売やSEOについて。...など



→ 担当: 企業支援課 TEL.0256-32-5808

支援制度 に関するご相談

- 各種補助金、支援制度について相談したい ...など



→ 担当: 企業支援課 TEL.0256-35-7811

専門家 を派遣します。

- 解決困難な課題があり、専門家のアドバイスが欲しい。...など

地場産センターの専門スタッフでは対応できない、より高度な課題にも高度な知識を有した専門家を派遣し、対応いたします。

派遣回数・必要経費 専門家の派遣は1企業(団体)1回/年です。経費は全額地場産センターが負担します。

→ 担当: 企業支援課 TEL.0256-35-7811

具体的な相談事例

相談 直径5mm、長さ10mm程度のパイプ状部品を重ねてレーザー溶接していたが、材料のロットが変わったら割れてしまう。

対応 レーザー溶接で割れにくい成分比の材料を使うか、冷却速度を遅くするため、レーザーの種類を変えることを提案。

その後 异なったレーザーを持っている企業を探し、そこで溶接を行ったところ割れが激減。ぎりぎり納期に間に合い、信頼を得ることができたとのこと。今後は客先と協力して素材成分の管理を行うと共に、新しい溶接機の導入も検討しているとのこと。

相談 自社技術を応用し、新分野に参入するため、試作を作ったのでアドバイスが欲しい。

対応 企画、デザインの問題だけでなく、販路もないということだったため、首都圏の専門店に連絡を取り、相談企業と一緒にアドバイスを受けた。

その後 専門店のオーナーから「こういった商品を作れないか?」という話が入るようになり、その分野での商品数が増加、自社売上の6割を占めるように。現在は海外展示会にも積極的に出展。

相談 新商品を開発したので、模倣されないように知財で保護したいので指導して欲しい。

対応 特許無料相談会で、弁理士によるヒアリングを実施。特許及び意匠出願は必須であるとのアドバイスを受け、特許出願は弁理士に依頼。意匠出願はセンター職員がアドバイスし、本人が出願書類を作成。

その後 少ない予算で意匠登録でき、パンフレットにも意匠登録済みを表記できるため、商談時の大変な武器になっている。現在、特許についても審査請求の準備を進めている。

相談 既存商品のパッケージを変えたいので、デザイナーを紹介して欲しい。

対応 相談内容をお聞きし、適任と思われるデザイナーを紹介。打ち合わせに同行するなど、マッチングを行った。

その後 ご相談案件のパッケージを変更し、売り上げが2割増加。パッケージだけでなく、会社のロゴマークも変更し、イメージが一新。お客様からも好評とのことです。

相談 家庭用台所用品について、お客様から一日で変色したとのクレームがあり、原因を調べて欲しいと問屋から返品された。

対応 変色部分を観察し、成分を分析。めっきと水道水の成分の関係から変色に至った過程を説明。

その後 当センターからの説明をもとに、問屋への報告書を作成し、取扱注意に加えたとのこと。その後、変色のクレームは出でていない。
(※相談は無料ですが、機器を使う場合は利用料金が必要です。)

相談 Webサイトのリニューアルをしたいが、どのように進めたらよいか。また、今後社内で更新作業ができるようにするために、社員でWebページの作成をしたい。

対応 目的、内部対策、外部対策、アクセス解析に気を付けることなどを指導し、新規に作成するか、既存ページを修正するか選択していただいたうえで、Webページ作成の基本について指導。

その後 HTML、CSSの基本を習得したうえで、ホームページ作成ソフトを利用し新規Webページを作成した。転送・公開までの一連の流れを身に付けたことで、社内での管理運営が可能になり、新商品情報などをタイムリーにネット上に公開している。

相談 Excelで行っている見積り・受注・生産などの社内事務作業をITを活用して効率化する方法、また、自社での仕組みを作成することが可能か。

対応 AccessやFileMakerなどのデータベースソフトの基本について説明し、簡単なシステム作成の指導を行った。また、現状のExcelの改善についても提案。

その後 作業時間の多いものを見直し、入力作業を減らすシステムを作成して事務作業の効率化、省力化を行った。その結果、積算見積りなどの営業事務が効率化され、営業にあてる時間が増えた。また、在庫管理や受注管理を正確に行え、売り上げにも反映。

大学、専門家の 『知』を活用し、 モノづくりを 応援します!



大学研究者や第一線で活躍する専門家のアドバイスのもと、タイムリーな研究会、商品開発ワークショップを開催し、高い競争力を持つ技術開発や、提案型の商品開発を進めています。また、ものづくりに必要な各種研修を開催し、人財づくりをサポートしています。

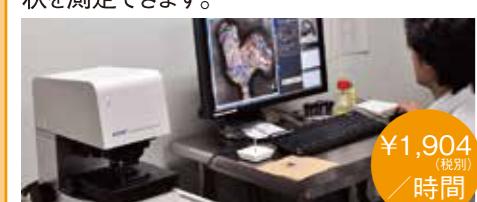
【お問い合わせ:技術開発課 TEL.0256-35-7811】



研究開発・試作開発にリサーチコアの機器・設備をご利用いただけます。

3Dレーザー顕微鏡
[LEXT OLS4000(株)オリンパス]

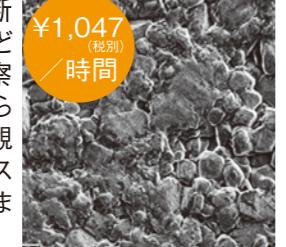
各種材料を非接触で微細な表面粗さや形状を測定できます。



¥1,904(税別) / 時間

走査電子顕微鏡
[VE-8800(株)キーエンス]

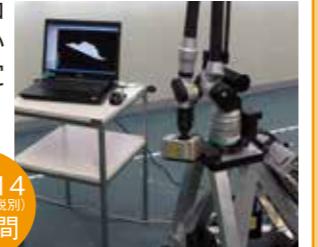
各種試料の破断面や腐食部などを高倍率で観察が可能です。さらに低加速電圧観察により、プラスチックをそのまま観察できます。



¥1,047(税別) / 時間

多関節型3次元デジタイザー
[VMC6646Mpls(株)小坂研究所]

樹脂やシリコンなど柔らかいワークの測定ができます。



¥1,714(税別) / 時間

CASE 1 新素材を活用する!(マグネシウム合金を使用した商品開発)

実用金属の中で最も軽量なため、IT機器や自動車などの輸送機器及び福祉機器などの材料として期待されているマグネシウム合金。その塑性加工や表面処理技術の開発と製品化の支援を行いました。

マグネシウム合金の絞り加工は温間で行うことが基本ですが、加熱条件や方法について、製品開発の企業と共に条件探索を行いました。またIT機器の筐体や福祉機器等の製品の試作開発もサポートしました。参加企業の中には研究プロジェクト終了後も自主的に開発を進め、主力製品の一つに育て上げた企業も出てきました。



CASE 2 新分野に参入する!(航空機産業参入研究会)

航空会社の整備、運行部門や超小型飛行機など、広く航空機分野へ参入することを目的とした研究会を立ち上げ、航空会社シンクタンクや整備部門と連携しながら活動しています。

航空機のスクラップ部品(タービンブレード、窓材など)を活用した記念品を製作、空港の見学者向けに販売を行いました。またLSA(米国向けレジャー用航空機)開発プロジェクトでは、空力特性検証用の1/3ラジコンモデルの飛行に成功。実機への展開も視野に入れています。



CASE 3 新たな産業の創出を目指す!(商品開発ワークショップ)

単なる「ものづくり」に留まらず、新たな生活の楽しみ方を創造する、提案型産地への転換を目指す商品開発ワークショップを開催しています。

様々な趣味空間を創り出す「コト」と「モノ」の開発をテーマとし、ワークショップで手法を学びながら開発を実践しています。事業戦略、コンセプト作成、商品開発、販路開拓までを一貫支援し、協業による商品群として提案。新たな産業の創出を目指します。



人財づくりを支援する!

【お問い合わせ:技術開発課 TEL.0256-35-7811】

新商品開発や研究開発を進めるには、基礎的な知識や応用力が必要となります。当センターでは、金属材料、図面の見方・書き方、知財、IT活用など…ものづくりに必要な各種研修を開催し、人財づくりをサポートします。



他の研究会

- 生産技術を高める(接合技術に関する研究会)
- 刃物の評価基準を確立する(カッティングエッジ研究会)
- 提案型企業への転換を目指す(試作・小ロット品対応力強化プロジェクト)

「モノ」と「コト」 を発信し、 燕三条の 魅力を伝えます!

国内外の展示会への出展、
グッドデザイン賞取得へのサポートなど、
燕三条の高品質なものづくりを発信しています。
どうぞご活用ください!
また、観光と産業の情報発信拠点として、
観光情報なども発信しています。

[お問い合わせ:燕三条ブランド推進室 TEL.0256-36-4123/0256-32-5806]



■ 燕三条の「モノとコト」の発信基地!

JR燕三条駅観光物産センター「燕三条Wing」は、燕三条の観光と産業の情報発信拠点として、観光情報の発信、優れたデザイン性と高い品質を誇る燕三条産品の販売を行っています。ビジネスマンの商談の場、休憩、電車の待合室としてもお気軽にご利用いただいています。

CASE 1

国内外の展示会で「ものづくり」を発信!

ドイツ、フランクフルトで毎年開催される世界最大級の国際消費財見本市「アンビエンテ」(来場者14万人、出展者4千社、2013年実績)、「東京インターナショナルギフトショー」(来場者20万人、出展者2千社、2013年実績)を始めとする展示会へ出展しています。



CASE 2

デザイン力の高さを発信!

「グッドデザイン賞」は、私達の身の回りからさまざまな良いデザインを見出し、社会に広めていくため1957年に創設された日本を代表するデザイン評価制度です。(通称:Gマーク 主催:公益財団法人日本デザイン振興会)当地域では1966年の初受賞から毎年高い受賞数を誇っています。初めて取り組む企業に向けた応募説明会の開催、応募内容に対するアドバイス、審査会への搬出入、受賞イベントの開催などトータルでサポートします。お気軽にお問い合わせください。



■ 燕三条のデザインプロダクトを一堂に展示!

リサーチコア3Fのデザインギャラリーでは「TSUBAMESANJO」「SANJO・JAPAN」「enn」など燕三条地域の海外戦略ブランド、(公財)にいがた産業創造機構による「百年物語」、燕デザインコンクールの入賞作品を展示。地域内外のお客様からご好評をいただいております。



ヒトとヒト、 企業と企業をつなぎ、 燕三条の「技術」を 売り込みます!



技術系展示会への共同出展や、
データベースを活用した企業同士のマッチング。
地域に密着したサポーターとして、
足で稼ぎます!
展示会への出展情報や企業紹介など…
お気軽にお問い合わせください!
【お問い合わせ:企業支援課 TEL.0256-35-5395/0256-63-9876】



■ 展示会に共同出展した企業の声

これまで取引の
なかつた企業から
受注することができた。

来場者から
ニーズや動向を
仕入れることができた。

具体的な成果は
少なかった。しかし、
営業先が増えて将来の
事業の幅が広がった。

少ない経費で
ノウハウを
蓄積することができた。

....など

CASE 1 企業同士を結ぶ!

1

展示会への出展、工業系新聞への広告、県外企業訪問などの活動を通じて年間800件弱の問い合わせをいただいている。県外からの問い合わせ元は主に関東地方、次いで近畿地方からの問い合わせが多い傾向にあります。また、燕三条地域内企業からの問い合わせも多く、同じ地域内の企業同士でも知らない仕事をされていることが多いものです。自社で対応しきれない場合など、様々な生きた情報を持ったスタッフにご相談ください!



CASE 2 展示会への共同出展!

2



機械要素部品や金属、樹脂などの加工技術を集めた日本最大の専門展「機械要素技術展」を始めとする展示会に地域企業と共同出展しています。単独で出展する場合に比べ出展経費がかからず、初めて展示会へ出展する企業でも地場産センターによるサポートと全国的に知名度が高い「燕三条」を活かしたブースへ出展する相乗効果によって新規顧客の開拓が見込めます。

CASE 3 データベースで、素早く的確にキャッチ!

3

700社を超す企業から登録いただいた情報を元にデータベースを構築し、インターネットでキーワード・企業名・素材・加工分野別に企業を検索することができます。このデータベースは、展示会出展時や県外企業訪問時などにもPRしていますので、県外企業からも検索していただけ、メール/電話/FAXによる直接の問い合わせが期待できます。また、直接地場産センターにお問い合わせがあった場合にも活用し、素早く的確な商談に結び付けています。

ぜひデータベースへ登録し、ご活用ください。(登録方法はお問い合わせください。)

<http://webdb.tsjiba.or.jp/web/home>



CASE 4 問い合わせのあった県外企業へ訪問します!

4

展示会での名刺交換やお問い合わせをいただいた県外の企業を中心に訪問し、生きた情報を集め、燕三条地域企業の受注に結び付けています。



■ 成約事例 条件に合った企業を紹介してほしいという要望を受け、実際に紹介から成約に至った事例です。

- マシニングセンタで高精度機械部品を製造できる企業を紹介。
- プレス加工から付属品の溶接まで対応できる企業を紹介。
- 切削から各種表面処理までまとめて完成品として納められる企業を紹介。
- 測定機器で使う線材加工品を作れる企業を紹介。
- オリジナルの記念品(金属製洋食器など)や包丁を作れる企業を紹介。
- 小ロットの特殊工具の製造企業を紹介。
- 機械刃物製造企業を紹介。
- 省力化機械のメーカーを紹介。
- ...など

『燕三条』ブランドを確立し、地域の価値を高めます!

燕三条ブランドは、地域の産業活性化とイメージアップを図る取組です。農商工すべての産業で高品質な产品を生み出すことができる地域の大きな強みを活かした地域ブランドの確立に向けた活動です。

【お問い合わせ:燕三条ブランド推進室 TEL.0256-36-4123】



■ 燕三条ブランドの活動



■ TSUBAMESANJOブランドロゴマーク



TSUBAMESANJO
organic lifestyle creations

自然環境と人に優しい“オーガニックなライフスタイル”を「工業と農業」、「伝統と最先端」のものづくりが共存する燕三条ならではの価値観をメッセージとして発信していく願いが込められています。

■ 燕三条プライドプロジェクト

● synergy

燕三条プライドプロジェクトは、燕三条の地域ブランドを確立させるためのプロジェクトである。燕三条プライドプロジェクトは互いに相乗効果が発生する複数のプロジェクトから構成される。

● love and pride

私達は、燕三条ブランドを確立させる原動力=エネルギーの源泉が燕三条に住む私達自身の地域への誇りと愛情であることを自覚する。

● outgoing of lifestyle based high aspirations

私達は、燕三条ブランドを確立するために燕三条の魅力を表現するライフスタイルを創り上げて発信する。そのライフスタイルは高い志が込められたコンセプトを有し、燕三条の多くの魅力を一つの価値に統合し発信できるものとする。

● creation of a lot of Tsubame-Sanjo lovers and enlarged reproduction of our pride

私達の目標は、燕三条のライフスタイルに魅力を感じる人々が日本中そして世界中から燕三条を訪れる事、その評価を通して私達もより高い誇りと愛情を燕三条に感じるという誇りの拡大再生産である。